

高円宮賜杯第44回全日本学童軟式野球大会マクドナルド・トーナメント秋田県大会実施要項

1. 主催 秋田県軟式野球連盟 (株)秋田魁新報社
2. 主管 秋田県軟式野球連盟潟上支部 潟上市教育委員会
3. 後援 秋田県 秋田県教育委員会 (公財)秋田県スポーツ協会 潟上市 (一社)潟上市体育協会
八郎潟町 八郎潟町教育委員会 八郎潟町スポーツ協会 井川町 井川町教育委員会 井川町スポーツ協会
4. 特別協賛 日本マクドナルド(株)
5. 協賛 (株)共同写真企画
6. 会期 令和6年6月22日(土)、23日(日)、29日(土)の3日間 原則雨天順延
7. 会場 潟上市「長沼球場」、「元木山球場」、八郎潟町「弁天球場」、井川町「井川町民球場」
8. 出場チーム 鹿角1、大館2、北秋田1、能代1、山本1、男鹿1、南秋田1、潟上1、秋田4、本荘由利2、大仙美郷2、仙北1、横手1、湯沢雄勝1 計20チーム
9. 出場資格 (1)全日本軟式野球連盟規程第6条第1項、第3項の少年学童部登録の小学生チームであること。
(2)硬式ボール使用団体及び本連盟以外(スポ少を除く)の組織への登録者は認めない。
(3)1チームのメンバーは監督1名、コーチ2名を除いて選手10名以上25名以内とする。
(4)20歳以上の責任者(引率責任者・監督兼任可)をチーム代表者として届出しなければならない。
(5)ベンチ定員は上記(3)、(4)の他にマネージャー、スコアラー、トレーナー(有資格者)の各1名とする。大会本部の指示により、熱中症対策として保護者2名以内がベンチに入ることができる。
(6)各支部の予選で代表となり、且つその支部長の推薦を受けたチームであること。
10. 適用規則 最新年度公認野球規則、2024年度版競技者必携、全日本軟式野球連盟諸規程および別に定める特別規則を適用する。
11. 使用球 全日本軟式野球連盟公認球(ナガセケンコー)J号を使用する。
12. 参加申込 出場資格を得たチームは、秋田県軟式野球連盟HPより参加申込書をダウンロードして申込書に正確に記入し、所属支部を経て秋田県軟式野球連盟へE-Mailにて6月11日(火)までに提出すること。
(1)E-Mail:kzys1216@cna.ne.jp
(2)大会「保護者同意書」は保護者氏名・捺印した原本および「肖像の使用に係る承諾書」を監督会議当日に持参すること。
(3)大会準備、プログラム作成等の関係上申込期日を厳守のこと。
(4)主将以下の選手は背番号の若い順に記入すること。
(5)参加申込書提出後は、選手の追加、変更および背番号の変更は一切認めない。
13. 参加料 1チーム15,000円(監督会議当日に納入すること)
14. 組合せ抽選 本部役員、主管役員、県審判部等立ち合いのうえ、出場チーム主将が抽選を行う。
15. 監督会議 6月15日(土)午後2時 秋田魁新報社会議室 秋田市山王臨海町1-1
(1)受付は、午後1時20分～午後1時50分までとする。
(2)監督は、2024年度版競技者必携を持参のうえ必ず出席のこと。主将は必ずユニフォームで出席すること。
(3)監督、主将以外の者は入ることはできない。
16. 表彰 優勝…賞状、優勝旗、優勝杯、マクドナルド杯、優勝メダル
準優勝…賞状、準優勝旗、準優勝杯、準優勝メダル
17. 宿泊の斡旋 宿泊の斡旋は致しませんので、各チームで手配願います。
18. 開閉会式 開会式は6月22日(土)午前8時40分より長沼球場で行う。(チーム集合写真撮影のため指導者・選手は60分前に集合すること)
閉会式は決勝戦の終了後に同球場で行う。
※開会式は、前年度優勝チーム(大仙美郷支部)から4名とし優勝旗、優勝杯、マクドナルド杯を持参

すること。

前年度準優勝チーム(大仙美郷支部)から3名とし準優勝旗、準優勝杯を持参すること。

19. その他

- (1)選手・監督・コーチはユニフォームに背番号(0番から99番まで、監督30番・主将10番・コーチ29番、28番)および左袖に県名を付けること(市町村名は不可)。なお、主将は「Cマーク」をユニホームシャツの右袖または、前面に限り掲出できる。
- (2)打者、次打者、走者およびベースコーチは全日本軟式野球連盟公認の両耳付ヘルメットを着用すること。
- (3)捕手は、全日本軟式野球連盟公認のヘルメット、マスク、プロテクター、レガース、ファールカップを着用すること。
- (4)木製バット以外は、全日本軟式野球連盟公認のバットであること。
- (5)全員、金属製スパイクの使用を禁止する。
- (6)全試合6回戦とする。なお、得点差によるコールドゲームは5回7点差を適用する。
- (7)6回を完了して同点の場合、もしくは試合開始後、1時間30分を経過した場合は健康維持を考慮し、新しいイニングに入らず、引き続きタイブレーク方式を行う。ただし、決勝戦は延長8回まで行い、決着が着かない場合はタイブレーク方式を行う。
- (8)投手の投球制限については、肘・肩の障害防止を考慮し、一人の投手が1日に投球できる数を70球以内(4年生以下60球以内)とする。なお、試合中に規定投球数に達した場合は、その打者が打撃を完了するか、攻守交代まで投球できる。
- (9)指名打者制度を使用することができる。但し、二刀流(大谷ルール)については適用不可とする。
(2024年度競技者必携「指名打者の取り扱いについて」参照)
- (10)参加選手全員はスポーツ障害保険等に加入し、健康保険証又はこれに準ずるものを持参すること。
- (11)試合に出場する捕手、およびブルペンの捕手はファールカップを着用すること。
- (12)チームの責任は、チームの代表者または責任者において負うものとする。
- (13)あらかじめ2024年版競技者必携、特に競技に関する特別規則《学童部(女子共)》の事項を熟読しておくこと。
- (14)出場チームの監督もしくはコーチ・代表者1名は、JSBB公認学童コーチ、スタートコーチ(スポーツ少年団)、コーチングアシスタント(旧スポ少認定員からの移行登録完了者)、JSPO公認コーチ3、JSPO公認コーチ1、BFJ公認学童指導者基礎I(U-12)のいずれかの有資格者であること。(2024年から完全義務付)
- (15)各チームから審判ボール補助2名および外野ボール補助として保護者1名(男性)の協力をお願いします。
- (16)優勝チーム…全国大会(東京都 8月15日～21日)に推薦する。
準優勝チーム…東北大会(青森県六戸町 7月20日～21日)に推薦する。
- (17)大会の問い合わせ
秋田市山王臨海町1-1 秋田魁新報社企画事業部 TEL018-888-1857
秋田県軟式野球連盟 理事長 相川義和(090-7066-5430)
秋田県軟式野球連盟潟上支部 支部長 金子安夫(080-5551-5783)
秋田県軟式野球連盟南秋田支部 支部長 畠山政憲(090-3362-9841)